



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしく
たくましく

明けましておめでとうございます

新しい年、2018年（平成30年）を迎えました。保護者、地域の皆様には、ご家族ともに健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は、様々な教育活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。おかげ様でいろいろな学校行事を始め、様々な教育活動も順調に実践でき、子どもたちも健やかに成長することができました。新年を迎え教職員一同、心を新たに子どもたちのために指導にあたって参ります。



1月9日（火）は、第三学期始業式でした。冬休みが終わり、子どもたちが元気に登校してきました。始業式では三つの話をしました。一つ目は、『新しい年を迎え、大きな夢や目標を持ちましょう。』と話しました。そして、大リーグのイチロー選手の言葉「夢をつかむと言うことは一気にできません。小さなことを積み重ねることで、いつの日か信じられないような力が出せるようになっていきます。」という言葉を紹介し、日々の努力の大切さを子どもたちに伝えました。二つ目は『それぞれの学年の学習のまとめをしっかりとしましょう。そして、次の学年の準備をしましょう。』と話しました。また、「1月16日（火）に学力テストがあるので、自分の力を十分に発揮しましょう。」と伝えました。三つ目は、『健康な生活をしましょう。』と話しました。

まだまだ寒い日が続きます。健康管理をしっかりとし、毎日元気に活動して欲しいと思います。短い3学期ですが子どもたちにとっては節目となる大切な時期であると思います。子どもたちは、あと2ヶ月ちょっとで進学・進級を迎えます。3学期のこの時期、子どもたちには、自分の目標をもう一度心に刻み、日々の努力を重ねて、春に備えて欲しいと願っています。どうぞ、家庭や地域でも子どもたちに温かい励ましの声かけをお願いします。

『いただきます』

1月22日（月）～26日（金）は給食週間です。勉強や運動、仕事など、私たちの毎日の活動のエネルギーのもとになるのが『ご飯』です。日々、ご飯を食べられることが当たり前のように思えますが、目の前にご飯が運ばれるまでには、たくさんのつながりがあります。食材となる野菜や肉などの生産者、食材を運搬する人、スーパーなどで小売りする人、食事を料理する人などいろいろな人との関わりが考えられます。毎日3食食べると、人ひとりが一生に食べる食事の回数は約8万回といわれます。『ご飯』に関わる食材と人の数を意識するだけで『いただきます』と言うときの気持ちが変わってくるのではないのでしょうか。



『いただきます』という言葉には、『作物をはぐくむ大地、綺麗な水、太陽の恵みなど自然への感謝』『野菜、肉、魚など人と等しい尊い命への感謝』『食事が食卓に並ぶまでのたくさんの人の労働への感謝』『食材を美味しく食べることができるよう調理する知恵への感謝』『一緒に楽しく食事ができる家族や友達など周りの人への感謝』の5つの感謝があるとされます。『いただきます』『ごちそうさまでした』は、とても大切な挨拶であり、日本の食文化の素敵な一面でもあります。今日の食事を有意義なものにするために『いただきます ごちそうさま』を大切にしたいですね。

本校では、給食週間中に標語の募集・表彰、調理員さんへの感謝の手紙作成、『わたしの考えた献立』コンクール、給食集会を実施します。また、給食週間中は、栃木県内各地の郷土料理が提供されます。楽しみですね。『ご飯』をたくさん食べて、健康な体を作って欲しいと思います。

今年『戌（いぬ）』年



今年『戌（いぬ）年』です。干支（えと）の順番では11番目です。これは9番目の申（さる）との犬猿の仲のまま10番目の酉（とり）が仲裁しながら神様の御殿に向かったので、11番目になったと言われています。今年の『酉（とり）年』は、商売繁盛や『果実が極限まで熟した状態』ということから、物事が頂点まで極まった状態だといわれていました。戌はその後になりますので『結実』を表す年だそうです。勉強、家庭での取り組み、ビジネス、人間関係などこれまで続けてきたさまざまな取り組み、努力が報われる、形になる年だそうです。

また、戌年は十二支のうち11番目にあたり、最後の『亥（いのしし）年』に向けて次なるステップへの準備の年とも位置づけられています。何かをがらりと変えるための、仕込みの年だそうです。睦小の皆さんが、大きな夢を持ち、何をしたいのか、それを考え、種をまき、習い事で結果が得られたり、勉強で成果がでたりしたらいいですね。

今年戌年なので、始業式の最後に「睦小の皆さんが『犬幸（健康）』で『ワンダフル（素晴らしい）』一年を過ごせたらいいですね。」と話をしましたが、あまり受けませんでした。

○ 『戌年生まれ』の人は、正義感が強い

戌年生まれの人は、正義感が強いと言われます。どんなに相手が強くても、その人が間違っていると思えば戌年の人は立ち向かう正義感があります。また、困った人を見つけたらそのままにしておくことができず、自分が不利になる状況でもなんとか助けようとしします。そんな正義感があるので、弱い者いじめなどには絶対荷担しません。

また、戌は家を象徴し、家では留守番や番犬として活躍します。ですから非常に防御本能が強いと昔から言われており、マナーや社会のルールをしっかり守ります。その他にも、次のような特徴があるとされています。

協調性がある 真面目で働き者 思いやりがあって親切 忠誠心が強い
人に対していばらない 面倒見が良い 心配性である 神経質な一面もある

戌年生まれの性格をトータルすると、外国人が思う日本人の性格に当てはまることが多い言われています。

○ 『戌年生まれ』は

徳川綱吉（生類憐れみの令） 平清盛 前田利家、その妻豪姫 加藤清正 大隈重信
石原裕次郎 秋元康 原辰徳 大谷翔平 渡辺麻友 小林麻央 山崎賢人 二階堂ふみ
ジャスティン・ビーバー 中島健人 岡村隆史 櫻井翔 相葉雅紀 小栗旬 深田恭子

避難訓練（不審者侵入）

1月12日（金）に、『日常生活の中での安全に対する意識の向上を図る』『生命の安全に対して関心を高め、緊急避難を必要とする場合に、安全かつ迅速に避難できる態度や技能の向上を図る』『自ら判断し、適切に行動できるような実践力の向上を図る』ことを目的に防災学習を実施しました。今回は、『校舎内に刃物を持った不審者が侵入した』ことを想定し、スクールガードリーダーの船渡川さんにご協力をいただき訓練を行いました。私達職員も児童の避難のさせ方、



110番を使った警察への通報訓練、体育棒や刺股（さすまた）を使った不審者の牽制・制圧の方法など、たくさんのお話を学びました。

事件、事故、災害はいつ起きるかわかりません。自分の命、体は自分で守るということ意識しながら日々安全な生活ができるように指導をしていきたいと思っています。

また、全職員が危機意識を持ち、何が起きても児童の安全が確保できるように努力していきたいと思っています。ご家庭でも、登下校中や外で遊んでいる時に不審者に遭遇したらどのように対応するか、お子様と一緒に話し合ってみてください。